Hearing Conservation

MONTHLY SAFETY BRIEF

October 2004
NAF Atsugi

騒音がもたらす聴覚障害

一時的聴覚障害

短時間に大きな音を聞いた後、人の声や音楽が鈍く聞こえる事があります。しばらくの間騒音から離れると、聴覚は元に戻ります。

段階的聴覚障害

長時間および長期間、大きな音を聴いていると徐々に耳の鼓膜の奥にある、聴覚細胞が抜け落ちます。その聴覚細胞は高い周波数の部分から抜け落ちてきます。このような聴覚障害はしばしば、かなりの症状が現れるまでなかなか気がつきません。なぜなれば、人は話し言葉のような中周波数に対して、もっとも注意を払うからです。

段階的聴覚障害における注意すべき自覚症状

＊耳鳴りがする。＊ソフトな音や、高音が聞き取れない。たとえば、鳥の歌声や、子供の声など。＊日常会話での声が聞き取れない。（声は聞こえているのに）理解できない。特に回りに騒音がある場合。

外性的聴覚障害

単発の、非常に大きな騒音、たとえば近い距離での銃声など、急性の聴覚障害を引き起こす原因になります。

聴覚障害の種類および度数

＊　騒音の大きさ、頻度、騒音の時間など。
＊　騒音の頻度、連続的に起こるか、単発性か、など。
＊　騒音からの距離、年齢、健康状態など。